

令和 7 年度 会長ごあいさつ

少子高齢化・人口の減少、価値観・ライフスタイルの多様化が進む今日。地域は高齢世帯・独居世帯の増加、子育て世代の孤立、荒廃化が進む空家・空地など多くの課題があります。

人と人とのふれあいが希薄になるなか、今、地域に期待されているものは「地域共生社会」の実現です。当ふるさと協議会は、各町会・自治会・区とともに、この実現に向け尽力していきます。

特に、地域全体の活動場所であり、災害時の避難所でもあった「ひまわりプラザ」の突然の閉館は地域に厳しい環境になると思いますが、皆さまとともに前向きに、明るく、互いに助け合う共生社会の活発な地域を目指し、活動を進めてまいります。本年は、環境の変化を鑑み、重点的に次のことを実施いたします。

1. 防災の自助・共助の啓発を推進する。
2. 子供たちにふるさとへの思い出となるイベントを設ける。
3. 世代間交流の場づくりを設ける。
4. 積極的な人と人のかかわる新しい地域づくりを目指す。

住みよい地域を目指し、皆さまからのご協力とご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。

令和 7 年 7 月 吉日
風早北部地域ふるさと協議会
会長 牧野 好延



定期総会ご出席のみなさん

牧野会長：前列左から4人目